No.201507

ワンランク上の洗車キット取扱説明書

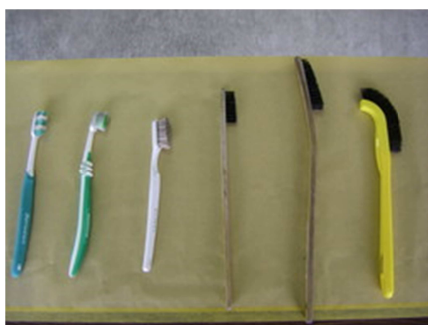
この度は当店の『ワンランク上の洗車キット』をご購入いただきましてありがとうございました。プロが施工する洗車は一般のカーオーナーの方とは一味違った仕上がりになります。それは独自のノウハウが有り、プロの目で選んだ道具を使用しているからです。このノウハウと道具をセットにしたのが本製品となります。取扱い説明書を良く読んでからご使用ください。なお、プロによるコーティング施工から１年以内のお車に関してのメンテナンス方法は、施工店にご相談ください。

【セット内容】

① 水垢落とし
② ボディシャンプー（＋洗車スポンジ）
③ プロ仕様トラップ粘土
④ ボディコート
⑤ プロ仕様マイクロファイバータオル
⑥ ウィンドウクリーナー
⑦ タイヤワックス

【個別にご用意していただく道具】

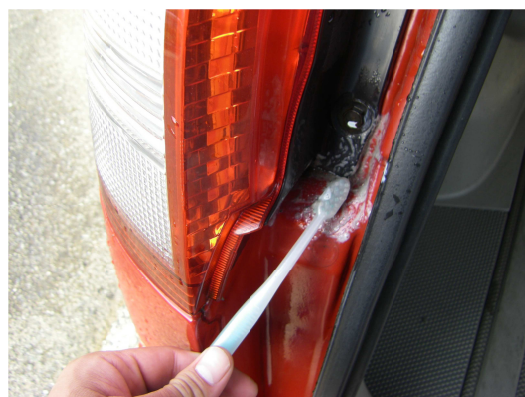
- **ブラシ類**　（馬毛のブラシは傷が付きにくくお勧めです。）
- **水道水**　（シャワーノズル付きのホースリールが便利です）
- **バケツ**　（ボディシャンプーを泡立てるために使用します。）
- **ウィンドウ拭き上げ用のタオル**　（普通のタオルで可）
- **不要になった洗車スポンジ等**　（タイヤワックスに使用します。）

【ＳＴＥＰ１：細部の水垢落とし】

① 水をかける

水道水で砂粒などを流します。パーツ毎にたっぷり水をかけます。
高い位置から水をかけていきます。水が溜りやすい場所は砂粒や埃が溜る場所なので、入念に水をかけて流していきます。

② 水垢落としを使用

ブラシに水垢落としを付けて、汚れを狙ってブラッシングします。ナンバープレート・ゲート周り・ドアヒンジ周辺等の裏側は使い終わった歯ブラシで大丈夫です。

注意：ボディ表面の細部（ウォッシャーノズル・ドアノブ周り・隙間等）は、必ず馬毛のブラシを使用し、力を入れすぎないように注意しながら軽くブラッシングします。ゴシゴシしすぎると傷の原因になります。

③ すすぎ

浮いてきた汚れを流れ落とします。水垢落としが残っているとシミの原因になるので、水垢落としが無くなるまで入念にすすぎます。
ドアヒンジ・ナンバープレート・リアゲート・フューエルリッド・ボディの隙間などは同様に施工します。

【ＳＴＥＰ２：ボディシャンプー（＋洗車スポンジ)】

① ボディシャンプーを泡立てる

ボディシャンプーとバケツと水道水を用意します。バケツにボディシャンプーを適量入れ、泡立てるように２０～６０倍の水を注ぎます。さらに泡立てるために洗車スポンジをよくもんで、ボディシャンプーを洗車スポンジに染み込ませます。

② 泡立てたボディシャンプーをボディに施工

たっぷりのボディシャンプーを含ませます。パーツ毎に施工します。この時に、ホイールも洗います。ホイールは汚れが付きやすいので、別のスポンジを用意する事をお勧めします。

注意：ゴシゴシと力を入れすぎないようにする事。洗車傷の原因になります。力を入れるのではなく、回数を増やして少しずつ汚れを落とします。

③ すすぎ

パーツ毎にたっぷり水をかけます。高い位置から水をかけていきます。水が溜りやすい場所には、入念に水をかけて流していきます。

【ＳＴＥＰ３：プロ仕様トラップ粘土】

① 鉄粉の確認

セロハンに中指と薬指を入れて水洗いしたボディを撫でますと、素手よりも鉄粉がはっきり確認できます。傷を避けるため、触れる程度の力で行います。鉄粉が無い場合は本行程は不要です。

② トラップ粘土で鉄粉を除去

使いやすい大きさ（１/２位）にハサミなどでカットします。作業しやすいように揉みほぐします。冬はお湯につけて柔らかくしてから使います。薄く拡げます。親指以外の指４本が隠れるサイズが使いやすいです。乾いていると傷を付けてしまうため、必ずボディを濡らします。 乾かないように、作業中も水を足し続けます。粘土は水の上を滑らすように手首を振る程度の細かい範囲で縦横に動かします。一度に広い範囲は施工せず、狭い範囲で施工します。粘土に鉄粉が付いているのが見えますので、中に練り込んで常にきれいな面を使用します。水で流し、セロハンで鉄粉が取れている事を確認します。

鉄粉と同時に細かい汚れも落とせますので、ボディがきれいになっている事を実感していただける状態になります。水の流れ方も変わっているはずです。

注意：使用方法を間違えると最も洗車傷が付きやすい行程です。力を入れずに、何度も表面を滑らせて鉄粉を除去してください。水も切らさないようにしてください。

【ＳＴＥＰ４：ボディコート（ケイ素系ポリマーコート)】

① ボディコート施工

洗車行程終了後、水滴を拭き取った乾いた状態に施工します。必ず、パーツ毎に施工します。良く振ってから、パーツ毎にボディコートを数回程度を吹き付けてください。マイクロファイバータオルを使用して、ボディーコートを塗り伸ばす感覚で拭いていきます。ムラになっていない事を確認してください。

風が強い日などは、マイクロファイバーに吹き付けて使用してください。

注意：高温時は乾燥が早くなりムラになりやすいので、夏の炎天下などは避けるようにしてください。ウィンドウやヘッドライトには使用できません。

② 拭き上げ施工

全パーツの施工が完了したら、ムラを除去するために全体をもう一度拭き上げてください。

ボディコートはホイールにも使用可能です。

非常に高い光沢と撥水性を発揮する高性能のコーティング剤です。
一度施工すれば長期間性能を維持しますので、定期的な洗車はボディシャンプーのみで大丈夫です。
光沢や撥水性が低下したら、ボディーコートを再施工してください。

【ＳＴＥＰ５：ウィンドウクリーナー】

① ウィンドウクリーナー施工

ウィンドウクリーナーはボトルをよく振って使用します。５０ｃｍ四方に３回程度拭きつけます。

注意：プラスチック製ミラーレンズ・バイザー・ヘッドライトカバーには施工しないでください。

② タオルで拭き上げる

タオルを折りたたみ、強めに拭きます。吹き上げは、裏返してタオルの綺麗な面を使って仕上げます。

【ＳＴＥＰ６：タイヤワックス】

① タイヤワックス施工

タイヤにタイヤワックスを吹き付けます。ブレーキパッドに付着しないように、タイヤを狙って噴射します。

② 古いスポンジ等で塗り込む

タイヤ側面に噴射したタイヤワックスを古いスポンジ等で伸ばしながら拭き取ります。古いタオルなどで拭き取り、スポンジの塗り込みを再度繰り返すと綺麗に仕上がります。

注意：すぐ走行する場合は飛び散る可能性がありますので、タオルでの拭き取りが必要です。

【連絡先】

この度は、ご購入いただき誠にありがとうございます。
私共の商品によって、お客様のカーライフをさらに楽しむお手伝いができれば幸いと考えております。
商品に関するご質問などがございましたら、お気軽にご連絡をいただければと思います。

ベイリペア
〒２２３－００５６
神奈川県横浜市港北区新吉田町６０８８－１８
０４５－６２４－９３３０
０９０－４６３４－３４５６
home@bay-repair.com
営業時間：１０時～１９時
定休日：日曜日（祝祭日・年末年始などはＨＰをご覧ください。）

～ご感想・ご意見・ご要望のご協力をお願いいたします～

商品をご使用いただいた『ご感想・ご意見・ご要望』を以下のメールアドレスまでお送りいただければ幸いです。
home@bay-repair.com

お車のお写真を添付していただければ、事例としてＨＰ内にご紹介させていただく場合がございます。
（カーナンバーの非表示は当方で編集します。）
また、今後の商品開発やサービス向上のため、参考にさせていただきます。
お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

では、またのご利用をお待ちしております。